

YOSHIDA

お口の粘膜に含まれる水分量が
2秒で手軽に測定できます。



お口の水分量を測ってみましょう。



お口の中の水分が少ないことは
「口臭」「食べ物が飲み込みにくい」「むし歯になりやすい」などの
原因の一つとして考えられています。

口腔水分計ムーカス®

MUCUS

手軽に口腔内の水分量をチェック。



口腔水分計ムーカス®

約2秒で測定できます。

患者さんへの負担が少なく、
チェアタイムや術者の手間をかけることなく気軽に測定できます。

測定結果は数値で表示

測定結果は数値と5段階レベルサインの両方で表示。
口腔内の乾燥状態が一目瞭然です。

唾液がでにくい患者さんにも使えます。

舌の上にセンサーを当てるだけの簡単測定。
唾液が出にくい患者さん、高齢者の方にも測定可能です。

ハンディタイプで持ち運びも容易です。

重さ60g、電源駆動だから、訪問診療時や病院など場所を選ばずに使用できます。

口腔水分計[ムーカス]の正しい使用方法

◎測定前の準備



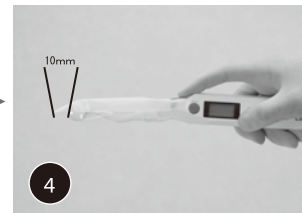
まず専用カバーの袋に先端のセンサーを入れます。



裏台紙をはがします。



誤飲防止のシールを器械に貼付します。その際、カバーの先端を約10mm余らせてください。



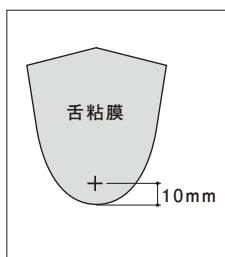
これで準備は完了です。

◎実際に測定してみましょう

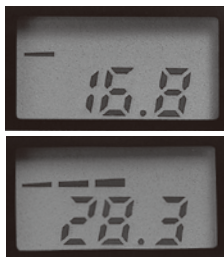
【測定方法】埼玉医科大学を中心とした他施設共同研究による
測定する前は5分程度、身体的・精神的に安静状態とする。連続3回測定し、その中央値を測定値とする。(センサーの圧接角度により生じるはずれ値を除外するため)



舌尖端から約10mmに、センサー部を垂直、一定圧(200g程度)で当てて測定します。



●水分量表示とインジケータ表示



数値	レベルサイン
30以上	■■■■■
29.0~29.9	■■■■
27.0~28.9	■■■■
25.0~26.9	■■■■
24.9以下	■■■■

※数値27.0未満、レベルサイン3未満の場合は口腔内が乾燥状態であることが疑われます。

約2秒で測定値が表示されると同時に水分量の目安インジケータも表示します。測定値表示は次回測定時まで保持されます。

口腔機能低下症の「口腔乾燥」の評価でお使いいただけます。

【口腔機能の低下を示す症状と評価方法】

- ①口腔衛生状態不良 舌苔の付着程度または舌背上の微生物数
- ②口腔乾燥 口腔粘膜湿潤度または唾液量
- ③咬合力低下 咬合力検査または残存歯数
- ④舌口唇運動機能低下 オーラルディアドコキネシス
- ⑤低舌圧 舌圧検査
- ⑥咀嚼機能低下 咀嚼能力検査または咀嚼能力スコア法
- ⑦嚥下機能低下 嚥下スクリーニング検査または自記式質問票

口腔水分計(ムーカス、ライブ)を使用して、舌尖から約10mmの舌背中央部における口腔粘膜湿潤度を計測する。
測定値27.0未満を口腔乾燥とする。
<日本歯科医学会 資料より>

【診断基準】

口腔機能低下症の左記に示す7つの症状のうち、3項目以上該当する場合に口腔機能低下症と診断される。



◎専用センサーカバー
●120枚入 / 標準価格:8,900円



▲製品紹介動画

●一般的名称:体成分分析装置 ●販売名:口腔水分計ムーカス® ●承認番号:22200BZX00640000 (管理医療機器) ●製造販売元:株式会社ライブ 埼玉県越谷市登戸町15-5 山新ビル ●発売元:株式会社ヨシダ 東京都台東区上野7-6-9 ●電源:単4形アルカリ乾電池1.5V×2個 ●電源電圧:DC3V ●測定周波数:60~140KHz ●表示範囲:00.0~99.8 (相対値のため単位はない) ●測定精度:±2 (表示値) ●外形寸法:21.5mm×238mm×41mm ●重量:60g (電池含) ●標準価格:75,000円 (税別) ●同梱物:保護キャップ、センサーカバー20枚、単4形アルカリ乾電池2個

※本製品の仕様や価格などは、予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。※価格は2024年6月現在の税別価格です。

禁無断転載

●お問い合わせは下記まで

ユニット・歯科材料・滅菌器などお問い合わせは

株式会社 **ヨシダ** コンタクトセンター

0800-170-5541

※対応時間 / 月~金 9:00~17:30 ± 9:00~17:00
(日曜・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)



(01)02747937011546

C01604/2024年6月/PRI/30/@20/改